



～太陽と海と緑～観光文化のまち～

# もとぶ

2018年

# 8月

## ようこそ南の国へ!

### 北海道南富良野町親善交流団が来町!



6月25～29日の5日間、南富良野町の児童が沖縄を訪問しました。(詳しくは2ページへ)

### 目次

- 南富良野親善交流団が本部町を訪問ほか……………2
- 第16回本部町児童オリンピック大会ほか……………3
- ドリーム飲もとぶ2018ほか……………4
- 情報ひろば……………5～7
- シークワサー新商品記者発表ほか……………8

### 私たちの町

平成30年6月30日現在

世帯数	6,306 世帯 (+8)
人口	13,273 人 (+2)
男	6,763 人 (+1)
女	6,510 人 (+1)
	( ) 前月比



**9月2日は**  
**本部町長選挙の投票日**  
 予定のある方は**事前投票**ができます。  
 詳しくは5ページへ



8月11日は「山の日」だよ。ふるさとの自然に親しみ大切にしよう!



見事なYOSAKOIソーランを披露してくれた南富良野町の児童

6月25日～29日の5日間、本部町の「友好の町」である南富良野町から親善交流団(小室伸幸団長、児童16人、随行者4人)が本部町を訪れました。両町は児童を派遣し合い、互いの歴史、文化、自然を学ぶ交流事業を行っており、今年で28回目を迎えます。同交流団は、25日の夕食会で町内関係者やホームステイ受け入れ家族から熱烈的な歓迎を受けたあと、26日に本部小学校で交流会を行いました。

## 沖繩の歴史と文化を学ぶ 南富良野町交流団が本部町を訪れました!



交流会で一緒にダンスを踊る児童たち

交流会では、南富良野町の児童による町の紹介や合同レクリエーションなどを行い、交流を深めました。同交流団は、本町に滞在中、琉球ガラスコップ制作、マリンレジャー、ホームステイ、博物館での平和学習などを行い、28日に本部町を出発しました。その後、ひめゆり祈念資料館、平和祈念公園での平和学習、国際通り散策、首里城見学、モノレール乗車体験を行い、真っ黒に日焼けした顔で南富良野町への帰途につきました。来年1月には本町児童が真冬の南富良野町を訪れ、体験交流を行う予定です。

## 本部町と沖繩公庫が助言業務協定を締結

6月29日、本部町と沖繩公庫(川上好久理事長)による「本部町地域開発プロジェクト助言業務に関する協定」の締結式が本部町役場で行われました。同協定は、本町が実施する地域開発プロジェクトに対し、沖繩公庫が構想・企画段階から金融ノウハウを活用した事業評価、事業者選定に係る進出企業の経営分析等の助言を行うことを目的としており、地域の活性化が期待されます。

高良町長は「今後、大型クルーズ船の対応や上本部飛行場跡地の利用などに関する事業が増えると思われる。その中で沖繩公庫のノウハウを活用し、総合的なまちづくりの基盤整備を進めたい」と期待を寄せました。川上理事長は「本部町は豊かな自然、文化、観光資源に恵まれ、北部地域の観光拠点となっている。商工会等関係機関と連携しながら地域活性化を目指していく」と話しました。



協定を交わした高良町長と川上理事長

## 「しまくとぅば」を後世に伝えよう 町文化協会が紙芝居などを寄贈

6月12日、町文化協会(鳥袋貞三会長)が町教育委員会へ民話「かにじょうまん」のうちなーぐち紙芝居や絵本及び身近な昆虫や体の部位の呼び方を各字別のうちなーぐちでまとめたパネルの贈呈を行いました。作品は県の「平成29年度しまくとぅば普及人材養成講座」の一環として同協会が助成を受け制作したもので、町内各小中学校へ配布され、しまくとぅば普及の教材として活用されます。

仲宗根教育長は「若い世代のしまくとぅばに対する意識が薄れてきている。この教材を活用して、子どもたちに興味を持ってもらいたい」と話しました。作品制作に携わった同協会児童文化部の鳥袋初美部長は「資料を作成したが、普及が重要だ。読み聞かせなどを通じて、子どもたちにしまくとぅばを知ってもらいたい」と話しました。



しまくとぅば教材を贈呈する町文化協会の皆さん



熱中症に注意! 室内でもこまめに水分補給しよう!



6月30日、第16回本部町児童オリンピック大会(主催・町体育協会)が町運動公園で開催されました。あらゆるスポーツの基礎とされる陸上競技の技能取得ならびにスポーツの底辺拡大、児童の健全な心身育成を目的に開催されているこの大会に、今年は町内の各小学校から204人の児童が参加しました。台風の影響で悪天候の中ではありませんでしたが、各競技で白熱した争いが繰り広げられ会場は熱気に包まれました。



## 第16回 本部町児童オリンピック大会

大会新記録

- 4年女子400M 阿波根 杏(上小) 1分18秒8
- 1・2年女子400Mリレー 本小Aチーム 1分19秒7

## 第32回 本部町少年の主張大会

中学生が日常生活の中で考えていることを取り上げ、自分の意見を発表する少年の主張大会(主催・町教育委員会)が7月5日、町中央公民館で開催されました。本大会は、人格を形成する上で重要な時期にある中学生が、日頃考えていることを広く社会に訴えることで、より確かな自己形成を図ることを目的としています。

今回は、町内の各中学校から代表に選出された5人が「家族・学校生活・部活動」などをテーマにそれぞれの意見を発表しました。

最優秀賞に選ばれた伊豆味中学校1年の福田莉安さんは「今、伝えなければならぬこと」と題し、恥ずかしさから日頃の感謝の気持ちを親へ伝えられなかったが、親戚が亡くなったことを機に「人はいつ死ぬか分からない、今伝えなければ後悔してしまう」と考え、感謝の気持ちを伝えられた体験を述べ、同世代へ「親がしていることを当たり前と思わず、ささいなこと



●最優秀賞  
福田 莉安(伊豆味中1年)  
「今、伝えなければならぬこと」



●優秀賞  
當銘 健太郎(上本部中3年)  
「父の努力を見続けて」



●優秀賞  
奥原 陸斗(本部中3年)  
「チームから学んだこと」



●優秀賞  
友寄 美空(上本部中3年)  
「音楽に支えられて」



●優秀賞  
仲宗根 夢来(本部中3年)  
「努力こそが最大の武器」

でも感謝の気持ちを伝えることが大切である」と自己の意見を述べました。  
福田さんは、9月4日に金武町で行われる国頭地区大会に出場することが決まり「今までの努力が実つたので良かった、次に向けてもう少し完成度を上げていきたい」と意気込みを語りました。

## 平成30年度 本部町慰霊祭

7月6日、字東の忠魂碑・慰霊塔前広場において本部町慰霊祭が執り行われました。町遺族会や町内関係者のほか、平和学習の一環として本部小学校6年生の児童も参列しました。式典では、戦没者への黙祷と献花、児童による「月桃の花」の合唱が行われ、二度と悲惨な戦争を起さない平和な社会の構築を誓いました。



「月桃の花」を合唱する本部小6年生の児童たち



バスを利用しよう! インターネットサイト「バスナビ沖縄」では経路や時刻、運行状況などが確認できるよ。

7月9日、町建設業者会(平良 学会長)、町建設コンサルタント協会(国吉司会長)、町建築設計協力会(宇根良光会長)が本部町役場を訪れ、第45回本部海洋まつりへ役立ててほしいと寄付金の贈呈を行いました。町建設業者会から20万円、町建設コンサルタント協会と町建築設計協力会から連名で23万円の寄付金が、高良町長へ手渡されました。

3団体は八重岳桜まつりへの寄付や町内の美化活動への参加など、地域活性化に向けた取り組みも行っています。



寄付金を手渡す建設コンサルタント協会、建築設計協力会(上写真)と建設業者会の皆さん(下写真)

## 本部町建設業者会、建設コンサルタント協会、建築設計協力会

## 本部海洋まつりに寄付

## もどぶの食が勢揃い! ドリーム飲もとぶ2018

6月22日、カツオやアセロラなど町の特産品が一堂に集うドリーム飲もとぶ(主催・町商工会青年部OB会)が町営会館で開催されました。会場には約350人が訪れ、もとぶ産の食材を使った数多くの料理を楽しみながら交流を深めました。ステージでは、名桜大学チアリーディング部によるパフォーマンスが披露され、会場を盛り上げました。町の特産品などが当たる抽選会も行われ、番号が読み上げられる度に会場からは喜びの声が上がりました。



会場を盛り上げた名桜大学チアリーディング部の皆さん



もとぶ特産の料理を前にカー!

## 本部高校生が米カリフォルニア州で介護研修

本部高校福祉コースの生徒にアメリカの介護の現場を体験してほしいと、本部高校1期生で米カリフォルニア州在住の上原邦子さんが、9月上旬頃に1週間程度、本部高校福祉コースの生徒2名を米カリフォルニアへ招待することにしました。6月27日仲宗根教育長に報告に訪れた上原さんは、現在カリフォルニアで6件の老人ホームを経営しており「日本の施設と違い普通の住宅のような造りの中で、利用者一人一人の意志を尊重し、我が家にいるようなくつろいだ環境の中で、最期までお世話をしている。介護に對してネガティブなイメージを持っていて若い人も多いが、本当はやりがいや誇りがある仕事であることを後輩に感じてほしい。参加した生徒が、将来、故郷に貢献できる人材に成長する事を期待したい」と語りました。



仲宗根教育長へ報告を行った上原さん(左から2番目)

## 本部町建設コンサルタント協会がボランティア清掃を実施

6月10日、本部町建設コンサルタント協会(国吉司会長)が字東の町道(大嘉陽線)の草刈り、土砂撤去等の清掃作業を実施しました。

同協会は、町出身者等が代表を務める町外の建設コンサルタント企業13社で構成されており、今年5月に字谷茶に事務所を開設しています。

同協会は、他にも本部町まちぐるみ花いっぱい推進協議会への加入など、町の美化活動に携わっており、国吉会長は「今後も祭りへの寄付や地域行事への協力など、町の活性化に力を入れていきたい」と話しました。



作業を行う協会の皆さん



台風シーズンだね。日頃の備えが大事だよ!

## 水道メーターの検針人(瀬底・健堅)の募集について

本部町公営企業課では瀬底区・健堅区の水道メーターの検針人を募集しています。

### 【業務内容等】

- 業務内容 各世帯(事業所)を回って水道メーターを検針し、検針結果のお知らせをポストへ投函
- 業務時間 下記の検針日に一日当たり4時間程度
  - ・瀬底: 毎月13～16日の4日間
  - ・健堅: 毎月10～12日の3日間
- 業務形態 委託契約
- 免許・資格等 不問 しかし原動機付自転車があれば効率的に業務を行える(車で可能だが原動機付自転車よりは非効率的)
- 委託料(月額) 完全歩合制 1件 80円
  - ・瀬底: 約480件 約38,400円
  - ・健堅: 約350件 約28,000円
 ※委託契約につき社会保険等はなし
- 年齢 原則70歳まで



【募集人数】両方の地区をできる方なら1名、1地区のみなら2名

【任用期間】平成30年7月～平成31年3月

(更新の可能性あり、基本4月～翌年3月までの1年更新)

【申込方法】面接にて決定します。面接の前に公営企業課へ電話連絡をお願いします。

お問い合わせ 本部町公営企業課 TEL.47-3044

## スズメバチ等の駆除について

スズメバチ等の駆除は、その巣の所在する土地、家屋の所有者または、管理者が駆除することが原則となっておりますが、スズメバチは攻撃性が強く大変危険ですので駆除する際は特に注意が必要です。

スズメバチ等の駆除は役場でできる場合があります。

- ①巣の所在する土地、家屋の所有者または、管理者が65歳以上の高齢者のみで構成されている世帯または、身体に障害がある者のみで構成されている世帯で、スズメバチ等を駆除することが困難な場合。
- ②巣の所在する土地、家屋の所有者または、管理者に連絡がとれず、スズメバチ等が、町民に危害を及ぼす恐れがある場合。
- ③その所在する場所が児童・生徒の通学路及び公共の広場で、スズメバチ等が町民に危害を及ぼす恐れがある場合。

防護服の貸し出しを行っています。

防護服は本部町に住所を有する個人、団体に貸し出しています。  
※害虫駆除等を業とする個人または、団体等には貸し出していません。

### 防護服貸出注意点

- ・貸出期間は3日以内となります。
- ・貸し出しの際は身分が証明できるもの(免許証等)をお持ちください。
- ・防護服を故意に破損、若しくは汚損、紛失した場合は弁償となります。
- ・蜂の駆除をする際に事故及びけが人が発生した場合は本部町役場からの保証などは行っていません。
- ・防護服は数に限りがありますので、受付順となります。

お問い合わせ 本部町保険予防課 TEL.47-5602

## 本部町長選挙

投票日:平成30年9月2日(日)

投票時間:午前7時～午後8時

期日前投票

【期間】平成30年8月29日(水)～平成30年9月1日(土)

【時間】午前8時30分～午後8時

【場所】本部町役場 町民ロビー(本部町役場内1階)

※投票日に仕事や冠婚葬祭、旅行、レジャーなどの予定がある方は、事前に投票することができます。

※投票には投票所入場券(入場券が無い場合は身分を証明できるもの)をお持ちください。

※8月28日の立候補届出日に届出のあった候補者が1人となる場合には無投票となり、選挙はありませんのでご注意ください。



お問い合わせ 本部町選挙管理委員会事務局 TEL.47-2358

## 沖縄海区漁業調整委員会 委員選挙人名簿登録申請について

この選挙人名簿は、登録資格のある方からの申請に基づいて作成します。名簿に登録されていなければ、たとえ選挙権があっても投票することができませんので、選挙権をお持ちの方は、定められた期間内に申請してください。

### 1.名簿登録の対象者

町内に住所を有する満18歳以上の者で、年間90日以上、漁船を使用する漁業(漁業者)を営み、または漁業者のために漁船を使用して行う水産動植物の採捕や養殖に従事する者(漁業従事者)  
※法人含む

2.申請の基準日 平成30年9月1日

3.申請の期間 平成30年9月1日～9月5日

4.申請書の提出場所 本部町選挙管理委員会事務局

※申請書は選挙管理委員会窓口または町ホームページよりダウンロードできます。

お問い合わせ 本部町選挙管理委員会事務局 TEL.47-2358

## 許可なき農地転用は農地法違反です!!

国内の農業生産の基盤である農地は、現在及び将来における国民のための限られた資源であり、地域における貴重な資源であります。また、農地法は、農地を農地以外のものにするを規制しています(農地法第1条一部抜粋)。

農地以外の目的に転用する場合、農地法第4条または、第5条の許可を要します。

上記の許可を受けずに、無断転用または、許可どおりに転用しなかったら、

●工事の中止や原状回復等の命令等の処分が命じられます(農地法第51条)。

●3年以下の懲役または300万円以下(法人は1億円以下)の罰金が適用されます(農地法第64条、第67条)。

農地転用等の許可申請の受け付けは町農業委員会で行っていますので、手続きや疑問等は当委員会へご相談ください。

お問い合わせ 本部町農業委員会事務局(産業振興課内) TEL.47-2412



8月31日は町県民税(第2期)・国保税(第2期)・後期高齢(第2期)の納期限です。納期限内の納付をお願いします。

## 児童扶養手当を受給されている皆様へ

ハローワーク名護では、早期就職を希望する方へ完全予約制によるきめ細やかな就職支援を行っています。

- 賃金以外で大切な条件について
  - 就職活動に対する心構え、不安の解消
  - 履歴書や職務経歴書の作成指導および面接のアドバイス
  - ニーズにあった求人情報の提供
  - 各種支援制度の相談やご案内
- また、児童扶養手当現況届会場にて、ハローワーク名護の専門相談員による就職相談を行います。どのようなことでも構いません。この機会にぜひご相談ください。

**【相談日時】**平成30年8月13日(月)～15日(水)午前9～12時・午後2～5時  
**【場所】**本部町役場 1F 会議室(1-1)

お問い合わせ ハローワーク名護 TEL.0980-52-2886

## 平成30年度児童扶養手当現況届・特別児童扶養手当所得状況届について

児童扶養手当・特別児童扶養手当の受給者は前年の所得の状況と、8月現在の子どもをの養育状況を確認するために現況届(所得状況届)が必要となります。届出をしないと受給資格があっても8月以降の手当の支給を受けられなくなります。手続きが必要な方には通知いたします。必要書類等詳細は通知をご確認ください。

**【期間】**平成30年8月9日(木)～平成30年8月15日(水) ※土日は除きます。  
**【時間】**午前9時～12時、午後2時～5時  
**【場所】**本部町役場 1F 会議室(1-1)

お問い合わせ 本部町福祉課 TEL.47-2165

## 平成30年度 本部町 健康トレーニング教室 ～健康講話・簡単筋力トレーニング体験～

今年度も町民の皆様を対象に健康トレーニング教室を開催します。「運動不足を解消したい」「筋力をつけたい」などなど、運動や健康について関心のある皆様へ指導経験豊富な講師が「運動のコツ」をご指導します。もちろん年齢や運動経験は問いません。誰でも出来る「筋力トレーニング」「健康づくり」を体験してみませんか?

実施クール	実施日
8月クール	8/10(金)・8/17(金)・8/24(金)・8/31(金)
9月クール	9/7(金)・9/14(金)・9/21(金)・9/28(金)
10月クール	10/5(金)・10/12(金)・10/19(金)・10/26(金)
11月クール	11/2(金)・11/9(金)・11/16(金)・11/30(金)
12月クール	12/7(金)・12/14(金)・12/21(金)・12/28(金)

- 【場所】**もとぶ元気村(本部町海洋ウェルネスリゾートセンター)  
**【講師】**矢貫 明子(介護予防運動指導員・貯筋指導者)  
**【時間】**午前10時～11時30分 **【料金】**無料  
**【持ち物】**動きやすい服装・室内用のクツ・タオル  
**【予約】**好きなクールをひとつお選びください。

(1回きりのお試し体験も可能です。お電話でご相談ください。)

お問い合わせ(予約先) 本部町保険予防課 TEL.47-5602

## 平成30年度日曜日健診のお知らせ ～平日忙しく受診できない方へ～

平成30年度日曜日健診を下記の通り実施します。予約不要で気軽に受診することができます。この機会に是非、健診会場にお越しください。

**【健診日】**平成30年8月19日(日) **【健診会場】**本部町役場

**【受付時間】**午前8時30分～10時30分

**【検査項目】**基本健診・大腸がん検診・肺がん検診・胃がん検診

※詳しくは「平成30年度健診通知書・がん検診受診券」をご確認ください。

●お越しの際は「健診通知書・がん検診受診券」と「医療保険被保険者証」をご持参ください。

\*特定健診受診をご希望の方は、受診券(本部町国保は保険証と一体型)も一緒にご持参ください。

●住民健診は個別健診(病院での健診)でも受けられます。詳しくは「健診通知書・がん検診受診券」をご確認ください。

お問い合わせ 本部町保険予防課 TEL.47-5602

## 8月は町県民税2期・国保税2期・後期高齢2期の納付月です

※8月は国保税1期・後期高齢1期・固定資産税2期(7月31日納付期限)未納の方に督促料100円が発生します。引き続き未納のままだと延滞金も発生しますので、お早めに納付をお願いします。

納付月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
固定資産税		○ 1期		○ 2期					○ 3期		○ 4期	
町県民税			○ 1期		○ 2期		○ 3期				○ 4期	
軽自動車税		○										
国保税				○ 1期	○ 2期	○ 3期	○ 4期	○ 5期	○ 6期	○ 7期	○ 8期	
後期高齢				○ 1期	○ 2期	○ 3期	○ 4期	○ 5期	○ 6期	○ 7期	○ 8期	○ 9期

8月の夜間納税相談日 **平成30年8月27日(月)** 午後5時30分～午後7時30分

※毎月25日実施(25日が休日であれば翌平日)

※納税相談の際は、事前に電話連絡をお願いします。

相談できる税/固定資産税・町県民税・軽自動車税・国保税・後期高齢者医療保険料

お問い合わせ 保険予防課 TEL.47-2701 町税対策課 TEL.47-5629

## 沖縄県ひとり親家庭生活支援モデル事業

♥ゆいはあと北部♥

子どもの心身の健全な発達等を支援す



る為、さまざまな課題を抱えて困窮している母子家庭及び父子家庭に対して、民間のアパート等を借り上げし、地域の中で自立した生活が送れるように支援します。下記までお気軽にご相談ください。

**【住所】**本部町字伊野波258番地1 ちゅらハウスA棟105

**【相談日時】**月～土 午前9時～午後7時

(土曜日は午後5時まで。年末年始、祝日を除く)

お問い合わせ マザーズスクエアゆいはあと北部 TEL.0980-51-6320



【町県民税・軽自動車税・固定資産税・国民健康保険税】の納付は便利な口座振替がおすすめです。

**ご寄付 本部町ちゅらまちづくり応援基金**  
 ありがとうございます。平成30年5月16日～6月15日分  
 件数447件……………総額9,479,000円  
 ●詳細は町ホームページに随時更新予定です。

### 8・9月の町内行事・イベント情報

日程	行事・イベント	場所
8月	1・8日 夏休み企画ワークショップ	町立図書館
	7～12日 しろませいゆう作品展	町立博物館
	8日 ワークショップ「自由研究お助け隊」	町立博物館
	11・12日 第3回もとぶ田空ヤギ祭り	田空の駅ハーソー公園
	12日 しろませいゆうおはなし会	町立博物館
	12日 新里区グラウンドゴルフ大会	新里区公民館西側広場
18日 おはなし会	町立図書館	

9月	1日 渡久地区シニグ	渡久地西アサギ
	4日 具志堅区シニグ	お宮周辺
	15日 おはなし会	町立図書館
	24日 具志堅区敬老会	具志堅区公民館

●町内イベントは町ホームページのイベントカレンダーでも確認できます。

### 平成30年度本部町畜産共進会のご案内

**畜産共進会** 【日時】平成30年8月3日(金)  
 午前10時～  
 (予備日:平成30年8月7日(火))  
 【場所】町多目的イベント広場(闘牛場)

畜産農家が日々丹精込めて育てている家畜を審査し表彰を行います。普段は畜舎で飼養されている家畜をまじかに見る貴重な機会ですので、みなさんのお越しをお待ちしております。

お問い合わせ 本部町産業振興課 TEL.47-2412

### 平成31年度高校育英貸与奨学生 予約採用の募集について

【募集内容】平成31年4月に高等学校、専修学校高等課程などに進学を予定している中学校3年生を対象とする奨学生の予約募集

【応募資格】①沖縄県内に住所を有する者の子弟  
 ②中学校3年生で平成31年4月に高等学校、専修学校高等課程などに進学を予定している生徒  
 ※①及び②の条件を満たす者

【申込方法】出願書類を中学校から受け取り、学校が定める提出期日(概ね9月下旬頃)までに中学校へ提出

【お問い合わせ】在学している学校の奨学金担当者



### 夏休みの自由研究にぴったり! 夏休み公民館講座 夏休み子ども藍染め教室

【内 容】琉球藍について学び藍染め体験する。  
 【日 時】平成30年8月14日(火) 午前10時～12時  
 【対象者】本部町内小学生  
 【集合場所】町中央公民館 材料費100円(染め用のハンカチ代)  
 【定 数】10人  
 【研修場所】伊豆味 藍ぬ葉あ農場  
 【申込方法】電話申し込み(午前9時～午後5時)  
 【募集期間】平成30年8月6日～10日(定数に達し次第締め切り)  
 【講 師】藍ぬ葉あ農場 池原 幹人  
 お申し込み・お問い合わせ 本部町中央公民館 TEL.47-5211

### 危険物取扱者試験

【試験日】平成30年9月30日(日)  
 【試験種類】甲種、乙種(第1類～第6類)、丙種  
 【願書受付期間】平成30年8月23日(木)～8月30日(木)  
 【試験会場】琉球大学、北部農林高等学校、南部農林高等学校  
 【願書配布先】各消防本部予防課、県宮古事務所総務課、  
 県八重山事務所総務課、  
 消防試験研究センター沖縄県支部  
 ※電子申請できます。ホームページをご覧ください!  
<http://www.shoubo-shiken.or.jp>



お問い合わせ (一財)消防試験研究センター沖縄県支部  
 〒900-0029 那覇市旭町116-37 自治会館6階 TEL.098-941-5201

### 自衛官等募集案内

一般曹候補生  
 【受付締切】平成30年9月7日(金)  
 【試験日】平成30年9月21日(金)又は22日(土)  
 【試験会場】名護地方合同庁舎  
 【受験資格】18歳以上27歳未満の者

自衛官候補生  
 【受付締切】平成30年9月14日(金)  
 【試験日】平成30年9月21日(金)  
 又は22日(土)  
 【試験会場】名護地方合同庁舎  
 【受験資格】18歳以上27歳未満の者



お問い合わせ 沖縄地方協力本部 名護地域事務所  
 名護市宮里452-3 名護地方合同庁舎4階 TEL.0980-52-4064

## 巨大なゴーヤーが続々登場! キンキンゴーヤースープ

町の特産品であるキンキンゴーヤーの大きさ、形、色つやなどを競いあうキンキンゴーヤースープ（主催・キンキンゴーヤースープ実行委員会）が6月9日、もとぶかりゆし市場前広場で開催されました。

キンキンゴーヤーは、その大きさから流通に適さず収穫が途絶えていたものを復活させ、健堅の農家を中心に植付けしています。

今大会は字健堅の住民を中心に22人が参加し、長さ53cm、重さ約1.5kgのゴーヤーを出品した宜野座勝さんが見事金賞を受賞しました。宜野座さんは「4年前から、キンキンゴーヤーの栽培を始め、地域の先輩に教えてもらいながらゴーヤー作りを学んできた。これまでの努力が実り嬉しい。次は2連覇を狙いたい」と笑顔で語りました。



左から入賞された島袋さん(銅賞)、宜野座さん、仲宗根さん(銀賞)

## 新たなシークワサー商品が誕生! シークワサー新商品記者発表

6月25日、町産業支援センターでシークワサー新商品記者発表(主催:本部町)が行われました。今回は、町の「シークワサー」新商品開発推進事業を活用し、農業生産法人もとぶウェルネスフーズ(長濱徳勝社長)が開発した「おきなわぼん酢」と「割って飲む沖繩シークワサー」がお披露目されました。

「おきなわぼん酢」はシークワサーの香りが高く、高濃度のノビレチンが含まれており、「割って飲む沖繩シークワサー」は加糖タイプの飲料で、水や炭酸水で割って飲める商品となっています。

長濱社長は「近年、シークワサー研究が進んできており、県外企業からも注目が集まっている。両商品とも年間1万本の売り上げを目指したい」と意気込みを語りました。

同商品は6月から通信販売や県内量販店などで販売されています。



(左から)新商品をPRする長濱社長、平良副町長、安里課長

## 第34回健堅区ハーリー大会

6月24日、字健堅の浜崎漁港で第34回健堅区ハーリー大会(主催:健堅行政区)が開催されました。地域の豊穰・発展を祈願する御願ハーリーで幕開けした大会は、町内外から12チームが参加し、往復360mのコースで白熱したレースが繰り広げられました。決勝では、接戦の末チーム「やんばるジェット」が1分50秒18で優勝を果たしました。

また、会場を訪れた人々にハーリーの魅力を知ってもらおうと体験ハーリーも行われ、参加した子どもたちは普段乗る機会の少ないハーリーを楽しんでいました。



白熱したハーリー大会の様子

## 県内企業が県産品優先使用を要請

「うちなー発 世界へとどけ 県産品」を標語に掲げた7月の県産品奨励月間に合わせ7月10日、本部町役場で県内企業による県産品の優先使用要請が行われました。県工業連合会、JIS協会、酒造組合、商工会連合会、商工会議所連合会の5団体から16企業が参加し、要請団の中村秀樹団長から県産品優先使用に向けた要請文が高良町長と崎浜町議会副議長へ手渡された後、参加企業の製品紹介が行われました。

要請を受け高良町長は「町内の工事等については、優先使用の呼びかけを行っていく。県の内需拡大、経済活性化に向け一緒になって頑張りましょう」と話しました。



高良町長へ要請文を手渡す中村団長